

# 行財政改革市民会議(平成22年度第1回) 会議録

日時：平成22年12月16日(木)  
午後7時～9時10分  
場所：市役所2階 第1会議室

## 出欠状況

委員長	副委員長				
長 島	新 井	朝 倉	内 田	小 森	笹 森
欠	○	欠	欠	○	○
関 根	長	花 谷	柳 下	吉 田	
欠	欠	欠	○	欠	
事務局(政策財務課)	課長、古屋、林				
傍聴者	1人				

内 容
<p>1 開 会 政策財務課長</p> <p>2 副委員長あいさつ</p> <p>3 議 事 (1) 今年度スケジュールについて ・資料に基づき、事務局より説明</p> <p>(2) 第4次行財政改革の取組み概要について ・資料に基づき、事務局より説明</p> <p>○質疑 委 員：収納対策室の設置による収納率の進捗はどうか。 事務局：課税した年に徴収できなかった分についての対策をとっており、設置当初は高額な滞納者に対する自主納付や処分が進み成果を上げてきたが、一定程度の整理が済んだため、最近は収納率、金額ともに下がっているのが現状である。 委 員：収納対策室設置による人件費と未納金回収額とのバランスはとれているか。 事務局：収納対策室だけでみると、設置当初に比べると平成21年は成果がわかりにくくなっているが、一定のバランスはとれている。 委 員：休日開庁すると人件費がかかるのではないか。 事務局：市民の利便性から毎月最終日曜日を開庁して納付・納税相談を行い、収納率の向上を図っている。個人情報を取り扱うため勤務時間の割り振り変更などにより正規職員が対応している。 委 員：職員数削減や審議会等委員の費用弁償廃止など人件費を抑制しているが、議員に</p>

関する経費削減はどうか。

事務局：議員の定数減により報酬額などが減少している。

委員：民間活力を導入すればいいというものではなく、職員を再任用する方法もある。

事務局：技術職、事務職とも知識や経験の豊富な退職者を再任用していく利点はある。

委員：再任用した場合、今までの役職にとらわれず職場が機能していくような人事管理が必要ではないか。

委員：再任用でも役職を与える制度を考えたらどうか。

事務局：主査級等の職位となっている。

委員：再任用での役職と給与のバランスをとることが難しいのではないか。

### (3) 第5次行財政改革大綱の方針、施策体系、主な取組み等について

#### ○質疑

委員：公民館は現状で予約が一杯でありこれ以上の有効活用が難しいのではないか。

事務局：ホームページから予約する方法や、多様な用途に活用できないか検討する必要がある。生涯学習推進基本計画は施設の予約システムについて検討があがっている。

委員：公民館、交流センター、集会所など全ての予約システムか。

事務局：集会所は近隣の管理人に管理を委託しており、公民館や交流センターとは予約方法が違うため、全てではない。

委員：公民館、交流センターは月初に出向かないと予約が取れない。施設に直接行かなくても予約できるシステムが導入されると利便性は向上する。

委員：システム導入によって予約できる人が拡大する。

委員：高齢者などパソコンを使用できない人への配慮も必要ではないか。

委員：公共施設にパソコンを置き、利用する方法もある。

委員：高齢者、子育て中の人、近所の集会所が利用しやすいのではないか。

委員：地域で高齢者の面倒を見ている人を対象にした講座を集会所で実施したところ、参加者が多かった。

委員：人とのつながりが希薄になっている現在、公民館は地域の大切な拠点となるのではないか。公民館は教育委員会、交流センターは市長部局の位置付けだが、両方を同じ位置付けにする方法もある。今後の職員数削減により非常勤館長を置くことも考えられる。

事務局：地域コミュニティの差があるが、地域にとって公民館の果たす役割は大きい。公民館と交流センターの違いがわかりづらいという声も聞く。

委員：鶴瀬西公民館の建替えは、社会教育の補助金がなかったため交流センターになったと聞く。

事務局：鶴瀬西交流センターは社会教育施設の補助メニューはなく、鶴瀬駅西口の面的整備とあわせた補助を活用し建設した。

委員：行革は削減だけではなく、新たな財源を確保していくことも大事である。施設維持管理面では、早めに補修することで後年に大きな負担をかけないような長期視野が必要である。

委員：補助金などは一律削減ではなく、事業ごとの見直しが必要ではないか。事業内容を精査するための人材育成も大事である。

委員：メディアへの情報提供が不十分である。水子貝塚資料館、難波田城資料館に来訪する人は市外の人が多い。施設に入所している高齢者にとってはリハビリの場になっている。

委員：地域で実施する事業について積極的に情報発信してほしい。

事務局：広報戦略が不十分なため、ホームページのさらなる活用など情報提供について検討していく。

#### (4) その他

○特になし

#### 4 閉 会

#### \* 次回会議

日 程	時 間	場 所
平成23年1月26日(水)	午後7時～	市役所2階 市長公室